

2018年3月号

発行 日本共産党府中市議団
連絡先（議員控室）364-6590

日本共産党 府中市議団ニュース

市政、暮らしなんでも相談

目黒 重夫
服部ひとみ
赤野 秀一
結城 亮
Eメール
shigid

363-8381
363-4991
365-8454
090-4136-7642
o-fuchu.com

市民活動支援に逆行する

文化センターなどの使用料値上げ



公民館が入る文化センター

内の公民館は、社会教育法で設置が義務付けられた施設で、市の条例でも「原則無料」となつていました。

現在公民館を拠点に陶芸教室、合唱など2千を超える団体が活発に活動しています。

見直し対象施設は公民館、女性センター、体育館など14施設。受益者負担の適正化などを理由に、値上げと新たな有料化が提案されました。

そもそも公共施設は市民の福祉増進のため設置された施設であり、使用料は無料ないし、できるだけ安価な料金が原則です。特に文化センター

公民館など原則無料施設を、すべて有料に

府中市は3月議会に公共施設使用料のいいせい見直しを提案、自民、公明などの賛成で来年1月実施を強行しました。中でも市民の自主的な活動が活発に行われている文化センター、女性センターなどは、原則無料から有料になり、登録団体の活動に大きな影響を与えるかもしれません。

党議員団は値上げの理由となつている「受益者負担」の考え方を批判、市民活動支援に逆行する有料化と値上げに強く反対しました。

自民公明が可決、共産党は強く反対

文化センター登録団体の見直し後の使用料（公民館会議室）

午前	午後	夜間	全日
無料→300円	無料→600円	無料→700円	無料→1400円

女性センター登録団体の見直し後の使用料（第1会議室）

午前	午後	夜間	全日
無料→700円	無料→1200円	無料→1500円	無料→3100円

ところが市は「利用する人としてない人の公平性」という考えを持ち出し、新たな有料化を提案しました。

党議員団は「市の考えは市民の間に分断と対立を持ち込むもの」「市民協働を掲げる市の姿勢に反する」と主張。「特に公民館で行われてい

「利用する人、しない人」 市民を分断する市の考え方

る社会教育活動は、利用者ばかりではなく地域全体の貢献にもつながっている」として、有料化に強く反対しました。

登録団体への説明な 責任逃れの市の姿勢

これまで無料でしたが、見直しにより公民館の講堂、和室、会議室が有料化され、会議室では午前300円、午後600円、夜間700円、全日1400円となります。団体によつては活動に支障をきたしかねません。しかもこれまで登録団体等への説明はしていません。議会で決定してから説明するのでは、あまりにも遅れではないでしょうか。

3月議会、公民館などの有料化問題の是非をめぐり議論が白熱した。私も厚生委員会で、女性センターなどの有料化反対の論陣を張った。見直し理由は、受益者負担の適正化だが、もう一つは「財政が厳しい」だった▼本当にどうか、市の基金残高は現在620億円、過去最高を更新中。うち公共施設整備基金は220億円もある。とても厳しいなどと言えるものではない▼なぜ「んなにも貯める」とができたのか。かつては平和島競艇の収益だったが、今は予算には見込んでいない特定銀行からの収益だ。毎年度末に増額補正され、公共施設整備基金に積み立てられている▼その一部でも当初から予算化され、市民サービスに回すことができると思ふのだが、府中市財政一「んなど」にも豊かな要因がある。(は)

小中学校のドリル・ワークの購入費が段階的に削減され、2020年にはすべて保護者負担にされようとしています。また教材費購入費は学校の「自主性」に任されているため、保護者負担の学校間格差も生まれています。ただちに公費削減を中止し、削減前の予算（5200万円）の確保と充実を求めました。

教材費を削る一方、キャンプ・地誘致には…

一方フグギーワールドカップのキャンプ・地誘致は、朝日サッカー場整備費6億5千万円に、新たに約7千万円が追加されました。ワールドカップを契機に「子どもたちに夢を」に異論を挟むつもりはありません。しかし当初予定の施設整備方針は、「公共施設やトップチームの民間施設の活用」でした。しかし現在は、施設も経費も市の負担です。

同じ教育費でありながら、教材費や修学旅行費削減とあまりにも違うのではないでしょうか。



教材費を削る一方、キャンプ・地誘致には…

朝日サッカー場整備費6億5千万円に、新たに約7千万円が追加されました。ワールドカップを契機に「子どもたちに夢を」に異論を挟むつもりはありません。しかし当初予定の施設整備方針は、「公共施設やトップチームの民間施設の活用」でした。しかし現在は、施設も経費も市の負担です。

同じ教育費でありながら、教材費や修学旅行費削減とあまりにも違うのではないでしようか。

三月議会、共産党議員の一般質問

新たな「ごみ処理基本計画」 生ごみ対策に取り組め

目黒重夫議員



18年度以降の新たな「ごみ処理基本計画」が策定されました。私はごみ減量で見るべき成果を求め、生ごみ対策に本格的に取り組むよう質問しました。

東京都自治調査会の「16年度多摩地域ごみ実態調査」では、府中市の可燃ごみ量3万6千トン中、厨芥ごみは51・8%。多摩平均は26・1%となっています。これまで市は生ごみみたい肥化モデル事業などに取り組んできました。こうした蓄積を基本計画に生かし、減量効果をあげるべきと求めました。

これに対し市は



生ごみモデル事業

「食品ロス削減や家庭用生ごみ処理機補助制度の継続」などに取り組むとの答弁でした。

私は生ごみ処理機の普及が広がらない理由の一つとして認知度の低さを指摘、もっと宣伝を強め普及拡大を要望しました。

さらに生ごみ処理機設置が困難な家庭については、町田市が実施している大型処理機の貸出事業を紹介しました。町田市では住宅地のわずかな空き地を利用し、共同で利用できる処理機を設置しています。7年前から実施され、現在69台が稼動しているとのことです。ごみ減量を進めうえで生ごみ対策は必須です。今後も様々な取り組みを提案します。

私は生活保護制度改定について質問しました。安倍政権によって改定予定の生活保護制度の課題、なかでも高齢者世帯、現役世帯の生活保護者が増えていることは、国の失政であると主張しました。同時に市は、自治体として生活困窮者の命を守る防波堤の役割を果たすよう、強く訴えました。また生活保護に対する「偏見」をなくすため、いつそうの周知の施策を求めました。

首相も国会で、「生保受給者に対する偏見をなくす努力」と言っています。また市内には生活困



グリーンプラザ跡地活用は 市街地活性化に逆効果では

服部ひとみ議員



市は、国民健康保険は4月から東京都へ広域化されるのを前に、移行時の国保税改定はしないと議会へ報告しました。しかし国と東京都は、移行後6年程度で一般会計からの法定外繰入金を削減・解消を求めており、今後の国保税値上げが懸念されます。このことについて市の対応をただしました。

答弁では、18年度予算では法定外繰入金は27億円とのことです。仮に6年間でこの繰入金をすべて解消します。このことについて市の対応をただしました。

答弁では、18年度予算では法定外繰入金は27億円とのことです。仮に6年間でこの繰入金をすべて解消します。このことについて市の対応をただしました。

市は、「激しい保険税増とならないよう、法定外繰入解消とのバランス

等をとりながら、市の役割をしっかりと果たしていく事が重要」と答弁。市国保運営協議会に諮問し今後の計画を議論するとのことです。

また、世帯人数分が徴収される均等割は、特に子どもの多い世帯では大きな負担となっています。私は、他市で実施している多子世帯の均等割軽減を求めました。市は、他の動向を注視しながら調査検討するとの答弁でした。

最後に、国民皆保険制度の最後砦で、年金暮らしや自営業など比較的所得の少ない人が加入する制度であり、一般会計からの繰入を堅持し保険税を抑えることを重ねて求め質問を終わりました。

生活保護基準の引き下げから 市民のくらしを守れ

結城亮議員



私は生活保護制度改定について質問しました。安倍政権によって改定予定の生活保護制度の課題、なかでも高齢者世帯、現役世帯の生活保護者が増えていることは、国の失政であると主張しました。同時に市は、自治体として生活困窮者の命を守る防波堤の役割を果たすよう、強く訴えました。また生活保護に対する「偏見」をなくすため、いつそうの周知の施策を求めました。

3月で閉館

私は生活保護制度改定について質問しました。安倍政権によって改定予定の生活保護制度の課題、なかでも高齢者世帯、現役世帯の生活保護者が増えていることは、国の失政であると主張しました。同時に市は、自治体として生活困窮者の命を守る防波堤の役割を果たすよう、強く訴えました。また生活保護に対する「偏見」をなくすため、いつそうの周知の施策を求めました。

市政・生活・法律 なんでも相談

日本共産党市議団は、市政問題から生活全般に関する困り事などの相談をお受けしています。
一人で悩まずに気軽にご相談下さい。
連絡先
市議団控室 042-364-6590 又は議員まで直接ご連絡ください。
市は、「急激な保険税増とならぬことになります。
いよいよ、法定外繰入解消とのバラン

	2018年度一般会計予算	介護保険特別会計予算	府中市公民館条例の改正(有料化)	女性センター条例の改定(有料化)	グリーンプラザ問題についての陳情
日本共産党	×	×	×	×	○
生活者ネット	×	○	×	×	○
自民党・市政会	○	○	○	○	×
市民フォーラム	○	○	○	○	×
公明党	○	○	○	○	×
自由	○	○	×	×	×
府中リベラル	○	○	○	○	×
結果	可決	可決	可決	可決	不採択

主な議案と陳情に対する各会派の態度